

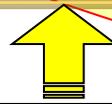
富山県  
氷見市立  
十二町小学校



↑オニバス  
←イタセンパラ  
(天然記念物)

【学校の歯科保健目標】

友達や家族との関わりの中で、自分の健康について振り返り、進んで心と体の健康づくりを実践していく子供の育成



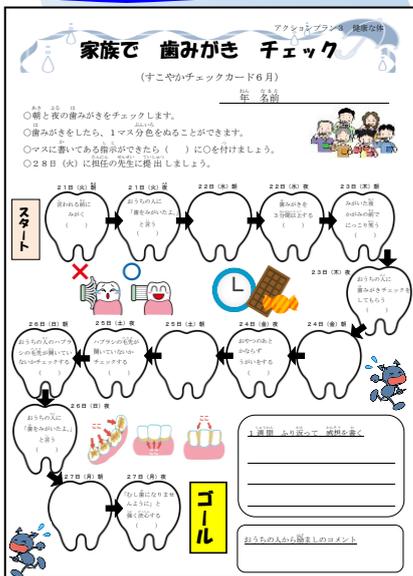
目 標	・朝と夜に歯をみがく児童を80%以上にする。(評価: 4段階評価のうちA評価) ・進んで歯をみがく児童を80%以上にする。(評価: 4段階評価のうちA・B評価)			
	方 策		評 価	
	1. 年間5回「すこやかチェックカード」を配布し、歯みがき等の習慣化を図る。 2. 児童の主体的な健康づくりの態度を育むために、ブラッシング指導等の保健指導や継続した個別指導を行う。		中間	年度末
目標1 アンケート 結果	児 童	朝と夜の歯みがきをしている…75%	B	C
	保護者	朝晩の食後の歯みがきをしている…60%	C	
目標2 アンケート 結果	児 童	おうちの人に言われる前に歯みがきをしている…96% (内訳: A評価…68%、B評価…28%)	B	B
	保護者	自分から進んで食後の歯みがきをしている…80% (内訳: A評価…34%、B評価…46%)	B	

評価基準 A…達成した B…ほぼ達成した C…現状維持 D…現状より悪くなった

歯みがき習慣を確立する  
「すこやかチェックカード」

子供の主体性を育む  
児童会活動・学級活動

家庭や地域と結ぶ  
連携の輪



< (上) カラーテストを活用した学習 >



< (上) 学校歯科医による保健指導 >



保健集会では、縦割りの班で、クイズや砂糖の量当てゲーム等に取り組んだよ。(左)



学習参観では、毎年親子染め出し教室をしているよ。(左)

